

宝物

⑮ 日本古来の造船技術を今に伝える「ドウブネ」

遠島山公園に保存されている「ドウブネ」

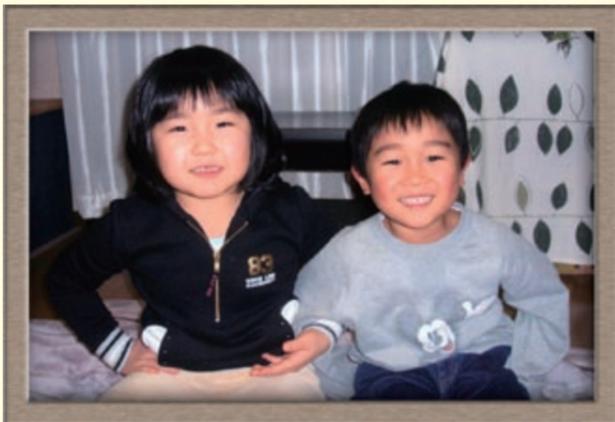


ドウブネは、近世文書に「筒舟」「胴船」などと記され、江戸時代から昭和30年ごろまでの^{だあみ}台網（定置網）漁業を支えた船です。ブリやマグロ、時にはクジラなどもこのドウブネによって捕らえられていました。

ドウブネの特徴は、その長い箱型の船体にあります。樹齢200年以上のスギ材を使用し、その内部をくりぬくという丸木ブネの技法を今に伝えていきます。大きさは約10m、昭和10年代には約13mまで大型化しました。

現存するドウブネは、現在遠島山公園と真脇遺跡公園に保存されており、真脇にあるドウブネは近年まで実際に網作業などに利用されていました。

造船技術史上、また漁村の生業資料として貴重な文化財であるこのドウブネは、平成10年に国指定重要有形民俗文化財に指定されました。



子育て楽しいネ

Bringing up child is happy

2人そろうとうるさい。いじらしい。「どっか遊びに行っておいで」と言うときも多々ありますが、毎日2人が元気に遊ぶ姿や、ごはんを何回もおかわりするとき、お父さんもお母さんにとって幸せに思います。いつもたくさん笑わせてくれてありがとう。

西戸 ^{ふうか}風花ちゃん (7歳) 【小木】
^{ゆうと}佑斗ちゃん (5歳)
 父：成樹さん 母：利香さん

子どもの成長を感じた瞬間、子育てしていて楽しいって思ったときなど子育てに関する素敵なエピソードを募集しています。小学校就学前までが対象です。掲載を希望される方は、広報情報推進課広報係 (☎76-8301) までお申し込みください。



広報のと 第24号

平成19年2月1日発行

■発行：能登町 ■編集：広報情報推進課
 〒927-1049
 石川県鳳珠郡能登町宇出津新1字1-9-7番地1

☎：0768-62-11000(代) FAX：0768-2016-1111
 能登町URL：http://www.town.noto.shikawa.jp
 Eメール：info@town.noto.lg.jp

広報のと No. 24 2007.2

能登

2

この町は、自分たちが守る。

《今月の主な内容》

能登町伝説探訪～鯨伝説～	P2
平成19年成人式	P6
人の間に⑧ 町の鍛冶職人	P8
町県民税・所得税の申告が始まります	P10
第3次インドネシア漁業研修生が帰国	P12
まちの出来事 弥栄太鼓初打ち、波並地区左義長 ほか	P14
能登町の宝物⑮ 国指定重要有形民俗文化財「ドウブネ」	P28

鯨伝説

クジラとこれれば七浜光る

クジラとの歴史は縄文時代から

真脇遺跡が4000年にわたる長期定住型遺跡となった最大の理由は、イルカ漁（生物分類上は、イルカとクジラは同じクジラ目に属する）が盛んに行われていたからだといわれています。また大量に発見されたイルカの骨のほかに、大型のナガスクジラの骨も見つかっています。真脇縄文人はクジラを大切な食料にして繁栄していたのです。

藩政時代、能登町沿岸には年間数十頭のクジラが水揚げされていました。能登半島沿岸において、台網（たいあみ）定置網のことで、より生きたクジラを捕獲していたのは能登町沿岸だけであり、ドウブネ（28ページ参照）による独自の捕鯨法が確立されていた。クジラが水揚げされると、近隣の村からたくさんの方がクジラの肉などを求めて集まったといえます。肉は鍋・味噌漬け・刺身などに、皮は晒（ひ）鯨（塩漬）などに、内臓は酢のものにと重宝されました。

「クジラとこれれば七浜光る」これは、古くから能登半島沿岸に伝わることわざです。明治時代の文献によると浅瀬に流れ寄ったクジラの分配方法は、半分はその村のものとし、残り半分は左右4つの村と山手2つの村で分配したといえます。能登町沿岸の人々にとってクジラは特別な存在であり、沿岸地域にはクジラにまつわる伝説や地名が多く残されています。

今回の伝説探訪では、三波地区（藤波・波並・矢波）に伝わる鯨伝説を紹介します。



宇出津、天保島に引き揚げられたクジラ（昭和初期）

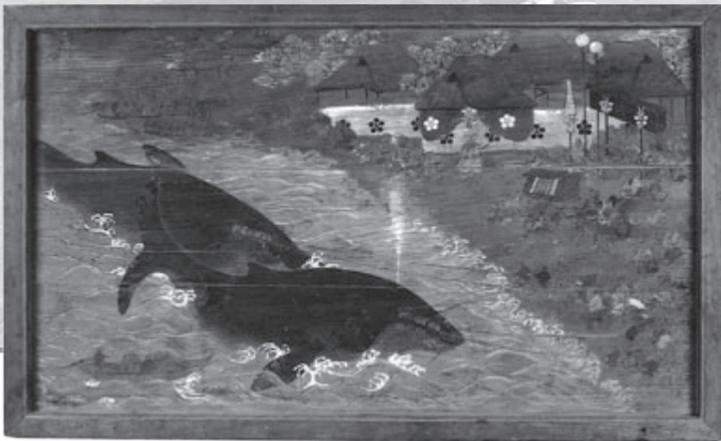
かいぞういん 海蔵院の鯨伝説（藤波）

今から三、四百年前のこと、藤波の海蔵院に居候を決め込んでいたこじきが一人いて、毎日藤波中を物ごいしては暮らしていた。こじきは年老いて歩けないようになり、死に際に「藤波の人に長らく厄介になった。俺が死んだら鯨になって恩返しに来るぞよ」と言って死んでいった。

次の日、海蔵院前の岩に大鯨が一本乗り上げバタバタして死んだ。それを見た村人がたいそう驚き、とっさに海蔵院の大鐘をついたので、村中の人が何事かと集まってきてその鯨を見て驚いた。「こじきの言うとおった通りやなあ…」と行って早速切り開いたところ、脇の下に海蔵院の縁起の巻物を抱えていた。その鯨は在所の村人に全部平等に分けたので、在所中がたいそう潤ったそうである。

それから最近まで、網に鯨が捕れると海蔵院の大鐘をついて知らせていたということである。

※下の絵図は藤波にある神目神社（かんのめ）所有の絵図で、嘉永六年（一八五三年）、加賀藩第十三代藩主前田斉泰（なりやす）が能登巡見の途中、藤波の海浜で鯨捕りを見物した時の風景を描いたものです。当時の漁業風俗を知る資料として、きわめて貴重なものとされています。



江戸時代後期に描かれた「鯨捕り絵図」は町の文化財に指定されており、現在は遠島山公園内の歴史民俗資料館に展示されています。

くじらしま 鯨島の由来（波並）

延宝年間（一六七三年ころ）大鯨一頭が三尋（さんじゆん）（一尋は約一・八尺）のシャチに追われ、波並の村はずれの島集落の岩の上に乗せ上がった。島の浜新如（はましんじよ）がこれを発見して一晩かけて切り取り、納屋いっぱい肉を詰めていたところを島の孫右エ門が発見し、波並の在所へ密告したので村中大騒ぎとなり島へ押しかけた。

浜新如は「この鯨は俺のものや」というので、見ると鯨の頭にフンドシが一本掛けてあった。「繩のかわりに俺がはずして掛けたわい」と言い争ったが、和解して納屋に詰めである肉は浜新如のもの、あとは在所のものとなり、切り開き、出ていた者全部で分けた。



その肉は近郷近在十里四面に広がった。その鯨の大きさは三十三尋（約59尺）あったということである。それから波並村はずれの島集落を「鯨島」というようになって、今でも伝えられている。



伝説の鯨街道 (三波街道)

庄次兵衛鯨 (矢波)

正保年間(一六六四年ころ)猪平集落に正直者の庄次兵衛という男がいた。沖へ出る漁師になりたくて、矢波集落の木下文左衛門に頼んで網水夫になった。

その年の春は毎日のごとく大漁が続き、捕れた魚を肴に毎日のように酒盛りがあった。庄次兵衛は一緒に酒を飲んでみると、とてもおいしいので酒の味を覚えてしまった。

庄次兵衛は年を取っても酒の味が忘れられず、矢波集落の居酒屋をゴロゴロしていたが、ある馬小屋で寝込み、とうとう起きられないようになった。そこで、村の人たちは食べ物を運んで食べさせていた。庄次兵衛は「俺が死んだら海へ流してくれ。必ず矢波の人に恩返しはするぞよ」といつて死んだので、村の人たちは海の見える丘へ埋葬した。

庄次兵衛の初七日の日「沖の台網に大鯨が一本入っているぞ」というて大声でふれ回ったので、矢波中の舟が出てその大鯨を捕らえようにか磯へ引き込んだ。その鯨があまりにおとなしいので切り殺してみると、ヒレの下に「庄次兵衛」という字が浮き出ていた。村の人は誰いことなく「これは、庄次兵衛が死に際に『恩返しはするぞよ』と言っていたが、その通りになったがや」と。

鯨の肉は村中で分けたというが、不景気な時であったので在所中が潤ったとのことで、今でも「三十三尋の庄次兵衛鯨」といって伝わっている。その鯨の骨は、最近まで諏訪の森に残っていたという。



矢波で捕獲されたクジラ (昭和 20 年代)



諏訪の森の石碑は、平成 17 年度に水産庁が募集した「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選」にてドウブネと共に「能登の漁業伝統」として認定されました

特集・能登町伝説探訪～鯨伝説～
参考文献「能登町史第 2 巻一漁業編一」

鯨楽句談【げい・らく・しゅん・だん】

鯨の町を内外にアピールするイベント「鯨楽句談」。今年はバスツアーを企画しました。

能登町では、現在でも年間 10 頭前後の鯨が混獲されています。定置網で混獲されているクジラは主にミンククジラであり、クジラの中でも一番おいしいクジラといわれています。町では、縄文時代から続く「クジラを食べる」という文化をまちづくりに活かしていこうと平成 15 年度から「見る」「ふれる」「味わう」「感じる」をテーマに「鯨楽句談」と銘打ったイベントを開催してきました。

「鯨楽句談」は、クジラ料理を囲んでの食談義をはじめ、海のグリーンツーリズムとして、魚市場見学、磯釣り体験など多彩な内容で実施してきました。

今年度は、さらなる知名度アップを図るために金沢市を主な対象として『のとお泊まりバスツアー【鯨楽句談コース】』を企画し、1 月末の新聞紙上で広告、募集を行いました。



〈日時〉2月24日(土)～25日(日)1泊2日
〈会場〉民宿かね八・ふわ・田ノ浦荘
〈募集人数〉70人
〈費用〉1人12,000円
☎水産課 ☎ 72-2504

鯨食健美～食材としての鯨～

クジラはほ乳類なので肉の味は魚よりも和牛に近いですが、高タンパク、鉄分も抱負でありながら脂肪分が少なく、さらに EPA (エイコサペンタエン酸) の含有量が魚同様に多く、血液循環系統に良いとされています。刺身、すき焼き、酢の物、特上グルメ肉の「尾の身」などクジラ料理は非常に多彩です。クジラは余すところなく一頭まるまる楽しめる優れた食材なのです。

ひげ鯨等の捕獲は一定の条件の下に認められています。

国 際捕鯨取締条約により商業目的の捕鯨が禁止されている鯨類(ひげ鯨等)については、「指定漁業の許可及び取締り等に関する省令(平成16年農林水産省令第77号)の施行に伴う鯨類(いるか等小型くじら類を含む)の捕獲・混獲等の取扱いについて(水産長官通知)」において一定の条件の下に捕獲が認められています。この通知では、次の場合を除き捕獲をしてはならないとされています。

- ① 大型捕鯨業者、小型捕鯨業者及び母船式捕鯨業者が当該漁業の許可の内容に従って捕獲する場合
- ② 農林水産大臣が別に定めて告示する漁業(大型定置網漁業、小型定置網漁業)の操業中に混獲した場合
- ③ 座礁または漂着したひげ鯨等であって農林水産大臣が別に定めて告示するものを捕獲する場合

・埋却、焼却等の処理は、大変な労力、費用を伴うこと
などの理由から「報告の義務」と「DNA分析の義務」を条件として捕獲禁止の適用が除外されています。

③の座礁・漂着については、すでに死亡しているものや、48時間以上移動していない場合などについて認められています。

これらの規制は、クジラの処理の困難性、わが国における鯨類の利用に対する歴史的な背景、資源の有効利用などの考えにより運用されています。

能 登町で多い②の定置網漁業での混獲については、定置網漁業ではひげ鯨等を意図して捕獲することはないこと
・漁具、漁獲物などの損害が大き

県 漁協能都支所海域では、大型定置網6カ統、中型定置網2カ統が敷設されており、年間10頭前後のクジラが現在も混獲されています。これだけの数のクジラが混獲される地域は全国的にも少なく、能登町は全国でも有数のクジラ混獲地域となっています。はるか昔からこの地域を潤してきたクジラとの歴史は、独自の文化を生み出しました。「海の町・能登町」は「クジラの町」でもあります。このクジラに関する文化を伝えるために、伝説は語り継がれているのではないでしょうか。



能都中学校 1組卒業生



鶴川・瑞穂地区



柳田地区

平成19年 成人式

オトナになるといふこと……



269人が晴れの成人式を迎える

平成19年能登町成人式は、1月7日に内浦第二体育館で行われました。今年成人を迎えたのは、昭和61年4月2日から昭和62年4月1日生まれまでの男性152人、女性117人の269人で、式には239人が出席しました。式典では、持木町長が「みなさんの航海が大きな夢と希望を乗せた船出となるよう祈ります」と新成人に対するはなむけの言葉を贈り、新平議長は「失敗を恐れず、何事にもチャレンジしていろいろな社会体験をしてください」と祝辞を述べました。

新成人を代表して、姫の堂前則子さんが「必ず投票にいけます」と明るい選挙推進宣言をし、不動寺の山田幸司さんが「交通事故の加害者にも被害者にもなりません」と交通安全宣言をしました。また、天坂の安多麻里さんが「今日までわたしたちを温かく見守ってくれた家族や社会に対し、微力ながらも貢献していきたい」と誓いの言葉を述べました。アトラクションでは、柳田地区で活動しているバンド「うそっぷ」が2曲を披露しました。



◀誓いの言葉を述べる安多麻里さん



松波地区



小木地区



能都中学校 3組卒業生



能都中学校 2組卒業生



鍛冶職人

ほし ば か つ じ

干場勝治さん (60歳・宇出津)

鍛

治職人。それは鉄を加工し、さまざまな刃物を生み出す職人の称号である。石川県内では、年間を通じて鍛冶を行う職人は数人といわれている。この鍛冶という仕事を明治41年から3代にわたって守り続けているのが、宇出津の干場勝治さんだ。

小さいころから父親の作業を見て育った干場さんが、本格的に鍛冶職人の道に進んだのは昭和37年、16歳のときだった。以来44年間、鉄をたたき刃を研ぎ続けてきた。ひとつの製品ができるまでに数々の工程を踏む鍛冶の仕事は、「一通り覚えるまでに15年から20年はかかる」という。

秋から冬にかけては主にクワを作るといふ干場さんによると、地域や土質によってクワの形はさまざまのこと。

「海側だと波並までは先が丸く、矢波から穴水にかけては先が四角いクワを使う。山側だと柳田までが丸く、町野では四角いクワになる」と話す。

夏場には海のものを作るといふ干場さ

んが特に力を入れているものが『マキリ』と呼ばれる小振りの包丁。「マキリは漁師の万能包丁。最近は釣り人にも重宝されている」ということだ。

干場さんに鍛冶の仕事について聞くと「鉄がいろいろな形に変化していくのは楽しいし、ここでは海の道具と山の道具の両方作ることができるので変化がありおもしろい」と話してくれた。

「今でも作業の一つ一つが勉強です」と話す干場さんは、全国の鍛冶先進地や見本市などに足を運ぶなど研究も怠らない。視察に行くと「先進地の物は、デザインに力を入れている」と感じたという。農作業の機械化などでクワやカマの需要が減少している中、鍛冶職人の生き残りをかけて「これからはデザイン性のあるマニア向けの物も作る必要がある」と考えている。

しかし「どれだけ機械化が進んでもクワやカマがなくなることはない」とも話す干場さん。「とにかくいいものを作る

こと。そしてお客さんには大切に使うてもらいたい」と願っている。

鍛冶職人の最高峰である刀鍛冶も使うという松炭を使用し、焼入れ（仕上げ前の刃物に熱を入れる作業）に使う油は、入れ替えることなく代々継ぎ足すなど、職人としてのさまざまなこだわりを見せる干場さんが最もこだわっていることが『鉄』ということだ。最近はステンレスなど鉄以外の刃物も増えているが「鍛冶屋は鉄でできる物の便利屋です」ときっぱり。

『カン、カン、カン…』

宇出津郊外にある作業場では、干場さんが鉄をたたき小気味良いリズムが響き渡る。

「鉄を加工する最も良い状態は一瞬しかない。その状態を見極めることは、鉄と火とわたしの戦い」と話す干場さん。

これからも『鉄』と向き合い、『鉄』をたたき続ける。

鍛冶屋は鉄でできる物の便利屋です

申告受付スケジュール

月	日	曜	内	容
2	5	月	年金説明会	能都庁舎 4階ホール 9:30～12:00、13:30～16:00
	16	金	白丸地区	白丸公民館 9:30～16:00
	19	月	高倉地区	高倉出張所 9:30～16:00
	20	火	神野地区	神野公民館 9:30～16:00
	21	水	瑞穂地区	瑞穂公民館 9:30～16:00
	22	木	不動寺地区	不動寺公民館 9:30～16:00
	23	金	鶴川地区	鶴川支所 9:30～16:00
	26	月	税務署相談	能都庁舎 4階ホール 9:30～12:00、13:00～16:00
	27	火		
28	水			
3	1	木		
	2	金		
	4	日	休日申告受付	能都庁舎のみ 9:00～16:00
	5	月		
	6	火		
	7	水		
	8	木		
	9	金		
	11	日	休日申告受付	能都庁舎のみ 9:00～16:00
	12	月		
	13	火		
	14	水		
	15	木		

【全地区】
能都庁舎2階ロビー
9:00～16:00

【内浦地区】
内浦庁舎3階第1会議室
9:00～16:00

【柳田地区】
柳田情報センター1階研修室
9:00～16:00

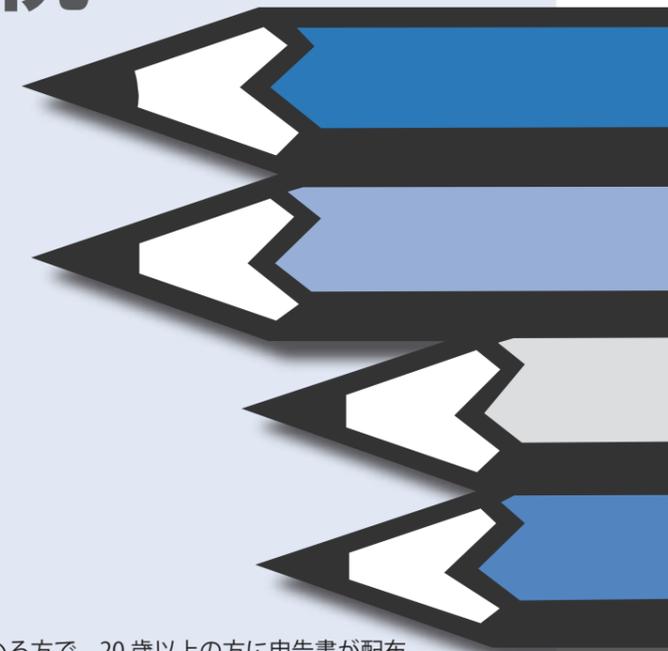


インターネットでらくらく確定申告!
 国税庁のホームページ (<http://www.nta.go.jp>) で確定申告書を作成し、プリンタで印刷(白黒印刷でも可)したものを添付書類とともに税務署へ提出できます。
 【郵送先】〒928-8501 輪島市河井町15部90-16 輪島税務署

所得や税額の計算の仕方、申告書の書き方などで分からないことがありましたらお気軽に最寄りの税務署、税務相談室、役場税務課までお問い合わせください。
 ■輪島税務署 ☎ 0768-22-2241 ■税務相談室 ☎ 076-263-8080 ■役場税務課 ☎ 62-8505

所得税 町民税の 申告はお早めに!

平成19年度の町民税・県民税および平成18年分の所得税の申告受付は2月16日(金)から3月15日(木)までです。
 申告に必要な書類をそろえ、期限内に申告できるように準備しましょう。



■町民税の申告について

平成19年1月1日現在、能登町に住居登録している方で、20歳以上の方に申告書が配布されます。申告は国民健康保険税と介護保険料の申告も兼ねています。
 申告をしなかった場合、軽減措置が受けられないなどの不利益が生じる場合がありますので昨年収入がなかった方も必ず申告しましょう。

■申告に必要なもの

- 申告会場へ行く前に、忘れ物がないかチェックしましょう!
- 印かん(認め印)
 - 配布された町民税申告書(税務署から送付された方はその申告書も)
 - 平成18年中の収入の分かる書類(給与・報酬・賃金・年金のある方は源泉徴収票。なくした方は再発行してもらいましょう)
 - 生命保険料・損害保険料控除などを受けられる方は控除証明書
 - 国民年金保険料を申告する方は納付額の証明書または領収書
 - 障害者控除を受けられる方は障害者手帳・療養手帳など確認できるもの
 - 医療費控除を受けられる方は医療費の領収書、補てんされる金額の明細書
 - 住宅借入金等特別控除を受けられる方はその必要書類
 - 所得税の還付を受けられる方は本人名義の金融機関名、口座番号がわかるもの
- ※申告期間中は大変混雑し、長時間お待たせすることがありますので時間に余裕を持ってお越しください。

町

でみかけるたくさんの方の外国人。かれらの多くは、インドネシア、タイ、中国などから日本の技術を学ぼうと遠く親元を離れてがんばっている若者たちです。

能登町には、函館、八戸に並ぶ冷凍スルメイカの日本3大水揚げ港である小木港があり、中型イカ釣漁は、町の基幹産業のひとつとなっています。イカ釣漁の従事者不足や高齢化など、日本人だけの操業が年々厳しさを増してきた平成14年、小木漁協と姫漁協(当時)は、インドネシアから漁業研修生を受け入れることにしました(※第1次の受け入れ先は自治体である能登町となり支援しています)。

受け入れ当初は16人だったこの研修生は、現在79人までその数を増やしました。ここまで数が増えた理由は、受け入れる船主、遠く日本で働く研修生の両方にメリットがあったからです。受け入れ期間は1人最長で3年間。一隻のイカ釣船に平均3人の研修生が乗り組んでいます。

主に6月から12月に日本海で操業される中型イカ釣漁の今年度の水揚げは過去最高の水揚げとなりました。長期間にわたる船の上での生活、寝る間を惜しんでの作業、同乗する日本人と同様に、彼らも一生懸命作業した結果がこの水揚げに表れています。

今回、平成16年に受け入れた第3次研修生21人が、3年間の研修期間を終え帰国の途につきました。島国のインドネシアは漁業が盛んだとはいえ、日本のように設備が整っているわけではなく、日本で学んだことが帰国後すぐに活かされるような環境ではないといえます。

しかし、自分のため、家族のために異国の地でがんばった3年間は、彼らのこれからの人生の大きな財産になるのではないのでしょうか。

たくさんの方の思い出とお土産をもつてインドネシアに帰ります。

第3次インドネシア漁業研修生が、3年間の研修期間を終え帰国しました。

What kind of country is INDONESIA? インドネシアってどんな国?

インドネシアは東南アジアにある島国で、正式な国名はインドネシア共和国といいます。首都はジャワ島のジャカルタ。5,000 km以上と東西に非常に長く、赤道にまたがる13,700もの大小の島により構成されます。人口は約2億4,000万人。現在世界第4位の人口大国です。

地震国であり、2004年のスマトラ島沖地震、2006年のジャワ島中部地震では、甚大な被害を被りました。



国旗(赤と白)

研修生の受け入れを担当している県漁協小木支所の滝参事にお話を伺いました。

全国で同じように研修生を受け入れしているところはありませんが、漁業に関してはインドネシア人がほとんどです。インドネシアには水産高校がたくさんあり、漁業が盛んなことからわれわれが求める人材が豊富なのです。

毎年9月ごろに船主に希望を聞いて、選考のためにインドネシアに行きますが、現地では希望者が3倍から5倍はいます。今年90人ぐらいいままで増えそうです。

イカ釣漁は1隻8人から9人で操業しているので、将来的には1隻あたりの研修生が4人くらいまで増えるかもしれません。

彼らは日本に来る前に3カ月間日本語を勉強してきました。日本でも2カ月前勉強します。ひらがなや簡単な日本語ならば問題なく読み書きできます。今までの言葉の壁で大きな問題は起きていません。



滝 繁治さん(たき・しげじ)

石川県漁業協同組合小木支所参事。研修生の日本での相談役として、仕事からプライベートまでサポートしている。



3年間

の研修期間を無事に終了し、1月12日には修了証授与式が行われました。



バユ・ウィドドさん(左)、アリフ・シャイフディンさん(中) トフィック・ヒダヤトさん(右)

3人ともに27歳。質問すると笑顔で応える、明るくて素直な好青年という感じがしました。インタビューの日(1月15日)の夜に成田に向けて出発。東京で1日過ごしたあと、3年ぶりに家族の待つインドネシアに帰国しました。

研修生は小木の2カ所で寮生活をしています。寮におじゃまし、帰国直前の卒業生3人にインタビューしました。

Q 大変だったことは?

A 最初の2カ月は言葉もよくわからないし本当に大変でした。2年目、3年目は慣れたので大丈夫でした。

Q 日本の印象は?

A 街中がとてもきれいなことにびっくりしました。それとゴミの分別に苦労しました。

Q 帰国したら何をしますか?

A 結婚したいです。

仕事はしばらく休んでから始めて、チャンスがあればまた日本に來たいと思っています。

Q 将来の夢は?

A お金持ちになりたい。

Q 家族へのお土産は?

A 浴衣、人形、デジタルカメラです。カメラはインドネシアで買うほうが高いです。

九十九ドラマチックカンパニーが公演
夢を創り出す子どもたち

小木地区の小中学生 15人で構成される演劇クラブ、九十九ドラマチックカンパニー「きらめき☆(スターズ)」が12月25日、小木水産会館でクリスマス公演を行いました。舞台では、代表の持平京佳さん(小木小6年)脚本による「七色に輝いたあの日」という創作劇が披露されました。約4カ月間重ねてきたという練習の成果が表れた演技は、集まった観客ら200人を魅了しました。また、1月14日に県立音楽堂で開催された「子どもドリームフェスティバル」でも発表し、関係者からも驚くほどの成長ぶりと迫真の演技を見せてくれました。



人間を憎む魔法使いが大切なことに気付くという物語

寒さに負けず、真剣な表情で筆を走らせる児童



新春書き初め大会
日本の伝統行事が心を育む

1月13日、能都体育館で能登町新春書き初め大会が行われ、町内の小学生87人が参加しました。参加した児童は、冬休みからずっと練習してきた成果を十分に発揮しようと真剣に用紙に向かっていました。45分間で与えられた課題を3枚書き上げ、その中の1枚を提出しました。

■書き初め大会結果 ○能登町長賞 東手翔太(宇出津小6年)、○議会議長賞 山本祐実(宇出津小2年)、○教育長賞 大屋健一(鶴川小5年)、○北國新聞社長賞 小谷内優志(真脇小3年) ほか金・銀・銅賞各3人

法務大臣からの感謝状を受け取る川島さん



人権擁護委員感謝状贈呈式
人権の大切さを伝えた9年間

人権擁護委員として地域の人権擁護活動に貢献した川島蘭子さん(宇出津)に対し、1月16日に法務大臣から感謝状が贈呈されました。

川島さんは、昨年12月31日までの3期9年間にわたり人権擁護委員として活動してきました。贈呈式では、持木町長から感謝状が贈呈され「これからも町の人権擁護活動にご協力ください」と感謝の言葉が贈られました。感謝状を受けとった川島さんは「勉強させていただき、たくさんの人とも出会えて感謝しています」とこれまでの活動を振り返っていました。

波並地区左義長
伝統ある左義長、地区の繁栄を祈る扇祓い

▶扇を持ち「扇めでたい末繁盛 家も蔵も建つように 善銭グワッサーリ」と歌いながら町内をまわる子どもたち

▼波並港に飾られた左義長竹。この火で焼いたお餅を食べると病気をしないといわれている



無病息災や文字の上達などを願う祭り左義長。1月14日には波並地区でもこの行事が行われました。波並の左義長は「扇祓い」と呼ばれ、白い扇3枚を組み合わせた円にしたものを竹竿につけ、子どもたちが縁起の良い口上を歌いながら家々をまわります。町内をまわり終えると港に集まり、正月飾りなどを山積みにした真ん中に左義長竹を立て火をつけます。竹には子どもたちの書き初めなどが飾られています。その竹が海側に倒れば大漁、山側に倒れば豊作になるといわれ、今年は海側に倒れました。昭和57年に半世紀ぶりに復活し、保存会により現在まで継承され続けている「扇祓い」。郷土愛を育む大切な行事として、これからも守り伝えて欲しいものです。

松波中学校進路学習「職業人講話」
課外授業よろこ先輩

働くことの意義について学ぼうと「職業人講話」と題した総合学習の授業が1月16日に松波中学校で行われました。同校の卒業生4人が講師に招かれ、職場での苦労や働くことの喜びなどについて講義や意見交換が行なわれました。参加した1年生38人は、将来の夢や目標を持って学校生活を送ることの大切さと、今自分たちがやるべきことを見つめながら、講師のみなさんにさまざまな質問をしていました。ユーモアあふれる体験談も披露され、生徒たちは時折笑い合いながらも自分たちの将来について真剣に考える1日となりました。



後輩たちの未来のためにメッセージを伝える講師のみなさん

能登町ふれあいドッジボール大会
勝利にむけて一致団結!

県内でもトップクラスの成績を納めている町内のドッジボールクラブ。12月25日、柳田小学校で交流と互いの競技力の向上を目的とした能登町ふれあいドッジボール大会が町商工会の主催で開催され、町内外から7チーム、約100人が参加しました。5分間という短い時間で全力を出し切るドッジボールは、チームワークが勝利の最大の鍵となります。

大会終了後には保護者のみなさんが作ったカレーライスを食べながら親睦を深めていました。【大会成績】優勝 珠洲クラブ 2位 九十九クラブ 3位 小木クラブ



白熱した試合が展開され、会場は熱気に包まれました

幻想的な雰囲気の中、力強いパチさばきを見せる保存会員



彌樂太鼓初打ち奉納
力強く太鼓の音を轟かす

宇出津・八坂神社では、毎年1月7日の午前0時に彌樂太鼓保存会による初打ち奉納が行われます。平成17年9月には、町の無形民俗文化財に指定されたこの彌樂太鼓。今年も小雨のちらつく寒中、神恩感謝・所願達成の願いを込めて初打ちを行いました。彌樂太鼓保存会代表の本谷順一さんらが玉串を捧げ保存会のさらなる活躍と安全を願った後、境内に設置された特設会場で鬼の面をつけた会員らが力強い太鼓を打ち鳴らしました。深夜にもかかわらず、境内には約50人が見物に訪れ、迫力ある太鼓に見入っていました。

お知らせ

内浦地区の「し尿収集」が変わります

珠洲市・能登町環境衛生組合が、共同処理の必要が無くなったため、平成19年3月末をもって解散することになりました。このため4月から内浦地区のし尿収集(くみ取り)と浄化槽清掃は、能都・柳田地区と同じ、(有)のとクリーンサービス(☎62-4400)が行います。

■ご注意ください

4月からのし尿収集(くみ取り)については、地区ごとに収集する計画収集方式から、各個人が必要に応じて電話で直接申込み方法が変わります。

☎ 環境対策課 ☎ 62-8507 珠洲市・能登町環境衛生組合 ☎ 84-2475

空港で各種証明書が受取れます

能登空港1階の市町村行政サービスセンターで、旅券(パスポート)申請に必要な戸籍抄本など各種証明書の受取りができます。

〈受取れる証明書〉

- ・住民票の写し(個人・世帯)
- ・戸籍謄抄本 ・戸籍附票の写し
- ・印鑑登録証明書

〈受付時間〉

月～金曜日 9:00～16:30

※取扱範囲は奥能登4市町で、本人または本人と同一世帯に属する人に限ります。

※本人確認のため、運転免許証、保険証などの身分を証明するものと印かんが必要です。

※手数料は各市町の窓口と同額です。

☎ 能登空港ターミナルビル

☎ 0768-26-2312

のと森林組合林業地区座談会

次の日程で座談会を開催します。

〈日時・場所〉

2月3日(土) 9:30 能都庁舎 3階研修室
13:30 瑞穂生活改善センター

2月5日(月) 9:30 柳田林業センター
13:30 小間生集会所

2月6日(火) 9:30 松波公民館
13:30 不動寺公民館

☎ のと森林組合 能都支所 ☎ 62-0231
柳田支所 ☎ 76-1231

プレミアムパスポートをお持ちの方へ

子どもを数多く養育する家庭の負担を軽くするため、プレミアムパスポートをお持ちのみなさんに町指定の燃やせるゴミ袋(年間10枚入り10袋)を無料で配布します。

〈配布場所〉健康福祉課(内浦庁舎)、能都・柳田各サービス課

〈配布期間〉2月1日(木)～12月28日(金)

〈持ってくるもの〉プレミアムパスポート(2枚とも)、印かん



※18歳未満のお子さんが3人以上いる世帯でプレミアムパスポートをお持ちでない方はぜひ申請しましょう。

☎ 健康福祉課 ☎ 72-2503

講習・イベント

いかシューマイ作りに挑戦!

〈日時〉2月17日(土) 10:00～

〈場所〉農林水産物加工開発センター

〈定員〉10人

〈参加費〉1人：1,000円

〈服装〉エプロン、ずきん

〈申込期限〉2月14日(水)

☎ ラプロ恋路 ☎ 72-1234

無料介護講習会を開きます

在宅の高齢者に対する生きがいや健康づくり、寝たきり予防のための知識などについて学びませんか。

〈日時〉2月21日(水) 13:30～15:00

〈場所〉国民宿舎 能登うしつ荘

〈内容〉テーマ「介護について考える」

〈講師〉県立看護大学助教授

伴 真由美氏

〈定員〉40人

〈申込期限〉2月13日(火)

☎ シルバー人材センター ☎ 76-2680

海の体験学習会! 漂着物を調べよう

冬の時期、潮位の下がった磯の観察路に漂着する物の特徴を解説します。また、漂着物を組み合わせたクラフト作りも行います。

〈日時〉2月17日(土) 13:30～15:30

〈場所〉のと海洋ふれあいセンター周辺

〈定員〉20人(小学校低学年以下は保護者同伴でお願いします)

〈参加費〉高校生以上の方は入館料200円が必要です。

※野外で活動できる服装、濡れてもよい靴、雨具などを準備ください。

☎ のと海洋ふれあいセンター

☎ 74-1919

女性県政学習バスに参加しませんか

県の施設見学などを通して県政への理解を深めてもらうために、女性団体

を対象とした県政学習バスを運行します。複数の団体が合同で申込みことも可能です。

〈対象〉35人から50人までの女性団体

〈運行期間〉5月7日(月)～11月30日(金)

〈申込期間〉2月19日(月)～3月9日(金)

☎ 県奥能登総合事務所 企画振興課

☎ 0768-26-2303

福祉しごとガイダンス

福祉の職場に就職や転職、再就職を希望する方に対して、職場の内容、求

人の職種、勤務条件などを理解してもらうことを目的に開催します。

〈日時〉2月17日(土) 13:00～16:00

〈対象〉福祉の職場に就職や転職、再就職を希望する方・一般求職者・平成

19年3月卒業予定の大学、短大、専門学校などの学生

〈場所〉県社会福祉会館(金沢市本多町)

〈内容〉求人施設面談・相談コーナー

〈申込受付〉参加希望者は直接ご来場

ください。事前申込みはおりません。

☎ 石川県福祉人材センター

☎ 076-234-1151

国民年金のはなし

■年金受給者のみなさんへ

現況届のはがきを提出される方、住民票コードを記入することにより来年以降の提出が原則不要となります。住民票コードの番号が知りたい方は、最寄りの各庁舎窓口で住民票コード通知票を申請してください。(本人・家族の方に限る) 認め印、保険証または免許証を持参ください。

■国民年金障害年金について

〈受けられる要件〉

①初診日において国民年金の被保険者であること：初診日とは病気やけがで初めて医師の診療を受けた日をいいます。

②障害の程度が障害認定日において国民年金法に定める障害等級1級・2級に該当すること：認定日とは初診日から1年6カ月を経過した日、または1年6カ月以内に

症状が固定した日をいいます。身体障害者手帳の1級・2級とは違いますので注意してください。

③保険料の納付要件があること：初診日の前々月までの被保険者期間に3分の2以上の保険料を納めた期間があること。〈事後重症制度とは〉

障害認定日において、障害の程度が軽く該当しなかったが、その後障害が重くなり、65歳に達する前に1級・2級の障害の程度に該当した場合は、65歳に達する日の前日までに請求することができます。

「な～んでも年金相談」

〈日時〉2月10日(土) 8:30～16:00

〈場所〉鶴川公民館

〈持参するもの〉年金手帳(基礎年金番号)・健康保険証ほか

〈相談員〉七尾社会保険事務所職員

☎ 町民課年金係 ☎ 72-2501

Pickup

奥能登グルメ港町冬物語 ひかたの風 in のと

イベントの内容や、会場までの送迎バスの時間などは、全戸配布するチラシでご確認ください。ご来場をお待ちしています。

〈期日〉2月24日(土)・25日(日)

〈場所〉県漁協能都支所(旧能都町漁協) 横特設会場

☎ 商工観光課 ☎ 72-2505

能都地区の地上デジタル放送について

1月号にも掲載しましたが、有線テレビでの能都地区の地上デジタル放送波は、伝送路の仕様による制限から「CATVパススルー(周波数変換パススルー)方式」で送信しています。これは、UHF帯域の電波をVHFのスーパーハイバンド帯域(C28～C35)に変換して送信するものです。

現在販売されている「地上デジタル対応製品」は、この「CATVパススルー方式」に概ね対応していますが、一部のメーカーのテレビやチューナー(内蔵録画機器含む)、パソコンには、この方式に非対応のものがあります。

能都地区の方で、地上デジタル放送対応機器を購入の際には「CATVパススルー方式」の対応製品であることをご確認ください。

※内浦・柳田地区は、UHF帯域で送信しています。



募集

宇出津総合病院看護師募集

〈募集人数および職種〉

7人程度 看護師

〈受験資格〉

昭和31年4月2日以降に生まれた方で、現に看護師の免許を有する方、または平成19年4月末日までに免許取得見込の方

〈試験日時〉2月27日(火)14:00～

〈試験会場〉宇出津総合病院

〈試験方法〉作文、面接、書類審査

〈合格から採用まで〉

希望により勤務が可能な日から随時採用することができます。なお、資格免許取得見込者の場合は取得後の採用になります。

〈申込受付〉

各サービス課、宇出津総合病院にある受験申込書に必要事項を記入のうえ、履歴書および看護師免許の写し(看護学校等卒業見込証明書可)を添えて総務課まで提出してください。

〈申込期限〉

2月20日(火)

☎ 総務課 ☎ 62-8510

または宇出津総合病院

☎ 62-1311



訪問看護ステーション看護師募集

〈募集人員〉25歳以上で臨床経験3年以上の看護師または准看護師1人

〈勤務場所〉能登中央訪問看護ステーション(藤波)

〈勤務内容〉訪問看護

〈就業時間〉月～金曜日 8:30～17:15

〈必要な資格〉看護師免許または准看護師免許・普通自動車免許

〈申込受付〉随時行いますので県医療在宅ケア事業団 ☎ 076-239-4177 までお申込みください。

☎ 健康福祉課 ☎ 72-2503 または 能登中央訪問看護ステーション ☎ 62-1217 佐々木まで

水道事業業務受託者募集

〈募集人数および職種〉

1人 内浦浄水場施設・設備の保守点検業務など(夜間点検業務あり)

〈応募資格〉能登町在住、昭和22年4月1日以降に生まれた方で、健康で深夜業務が可能な方(電気・機械設備の知識があればなお可)

〈選考日時〉2月20日(火)14:00～

〈場所〉能都庁舎4階会議室

〈選考方法〉個別面接

〈内定から採用まで〉4月1日以降からの勤務になりますが、都合によって採用が早くなる場合もあります。

〈申込期間〉2月1日(木)～15日(木)

※月～金曜日、8:30～17:00 土・日曜日、祝日を除く

☎ 総務課 ☎ 62-8510 または

水道課 ☎ 72-2508

ホストファミリーを募集します!

「日米草の根交流サミット」が能登全域で開催されることになりました。このサミットに参加するため、能登に訪れるアメリカ市民を温かく迎えてくれるホストファミリー(ボランティア)を募集します。

〈期間〉6月8日(金)～11日(月)

〈募集数〉6家庭

〈申込期限〉2月20日(火)

※大会の詳細に関してはホームページでご確認ください。

「(財)ジョン万次郎ホイットフィールド記念・国際草の根交流センター」

http://www.manjiro.or.jp

☎ 企画財政課 ☎ 62-8503

相談

税に関する無料巡回相談

県高齢者情報相談センターでは、どなたでもご利用できる、税金に関わる巡回相談を実施します。

〈日時〉2月21日(水)13:30～15:30

〈場所〉社会福祉協議会能都支所

〈申込受付〉2月7日(木)までにお申込みください。

☎ 社会福祉協議会能都支所 ☎ 62-0602

法律相談

〈2月の相談日〉1日、8日、15日、

22日(木曜日)13:45～16:15

〈場所〉穴水町地域情報センター

〈相談料〉30分以内 5,000円

〈申込受付〉相談日前日の午後5時までに電話で予約ください。

☎ 金沢弁護士会 ☎ 076-221-0242

心配ごと相談

〈能都庁舎〉

9日(金)、19日(月)10:00～12:00

〈笹ゆり荘〉

13日(火)、27日(火)10:00～12:00

〈内浦福祉センター〉

13日(火)13:30～15:30

〈小木支所〉

20日(火)13:30～15:30

☎ 社会福祉協議会 ☎ 72-2322

国土交通省が主催し、石川県、輪島市、珠洲市、穴水町、能登町の協力の下「半島地域づくりフォーラム in 能登」が、来る2月24日(土)、25日(日)の2日間の日程で、輪島市、珠洲市、穴水町、能登町を舞台に開催されます。

全国の半島地域の人々が能登半島に集い、共に歩き、語り、考えることを通して、半島ならではの地域づくりの姿を模索します。

「半島地域づくりフォーラム in 能登」

2月24日(土) 11:00～20:30

☐ オリエンテーション (石川県生涯学習センター能登分室 能登空港ビル4F)

☐ フィールドワーク

● これまでの観光地、これからの観光地。

ユニバーサルデザインの観光地を考える [輪島市]

● ごみを宝に変えるー海洋漂着物を生かした集落活性化を考える [珠洲市]

● まちなか再生ー「まちづくり意識」の高め方考える [穴水町]

● Uターン・Iターン者の集いー半島らしいライフスタイルを探る [能登町]

☐ 能登の食談義 (宮地交流宿泊所こぶし)

2月25日(日) 9:30～14:15

☐ 半島地域づくりフォーラム in 能登

[ラポルトすず大ホール]

● 基調講演 9:35～

結城登美雄 (民俗研究家)

● 事例報告 (全国の半島地域から) 10:30～

・ 誰もが先生、誰もが生徒ー地域の価値を学ぶ・金蔵学校

石崎英純 (NPO法人金蔵学校)

・ 半島の自然や暮らしで身も心も癒される

ー半島版湯治場づくり 岡田充弘 (高知エコデザイン協議会)

・ マチが語るー百人の語り部の街 室谷元男 (江差街歴まち商店街協働組合)

● パネルディスカッション 12:30～

《テーマ》つながる・動く・地域を変える

ー半島らしさの生かし方考えるー

・ コーディネーター

渋澤寿一氏

(NPO法人 樹木・環境ネットワーク協会専務理事)

・ パネリスト

岡田充弘 (高知県幡多半島)

郷原史子 (鹿児島県大隈半島)

豊田玲子 (京都府丹後半島)

室谷元男 (北海道渡島半島)

数馬嘉雄 (能登半島)

※24日のプログラムは事前申込みが必要になります。詳しくは国土交通省のホームページをご覧ください。

フォーラムに関するお問い合わせは 町企画財政課 ☎ 62-8503 まで

半島に生きる人間として、
半島の未来について
一緒に考えてみませんか？

1月6日に行われた消防出初式において、次のみなさんが表彰を受けました。

■石川県知事表彰

・功労章

林 一秀 (団本部・副団長)
 棚田伸一郎 (消防司令)
 大形祐一 (消防司令)
 大井幸三 (消防司令)
 ・永年勤続功労章

鶴野雅之 (鶴川分団・団員)
 岩端和夫 (鶴川分団・団員)
 井上精藏 (宇出津第1分団・団員)
 北川盛一 (白丸分団・団員)
 濱野 敏 (松波分団・団員)
 橋口宜之 (三波分団・団員)
 鳥毛将美 (岩井戸分団・団員)
 和田将憲 (不動寺分団・団員)
 尾上雅俊 (不動寺分団・団員)

町端 哲 (宇出津第2分団・分団長)
 中野雅之 (松波分団・部長)
 森川和博 (鶴川分団・班長)
 木村尚司 (宇出津第2分団・班長)
 天幸幹夫 (三波分団・班長)
 政田昭宏 (岩井戸分団・班長)
 谷口 充 (秋吉分団・班長)
 西出 宏 (神野分団・班長)
 西谷幸一 (不動寺分団・班長)

山本明人 (上町分団・班長)
 大谷内敏和 (高倉分団・団員)
 安田 潮 (鶴川分団・団員)
 牛岩泰祐 (宇出津第1分団・団員)
 市浜光晴 (白丸分団・団員)
 松村考治 (宇出津第2分団・団員)

金村祐玄 (元不動寺分団・分団長)
 松本松雄 (元山田分団・団員)
 藪下正博 (元白丸分団・団員)
 前原清進 (元不動寺分団・団員)
 ・消防団員雇用事業所感謝状
 (有)大沢商店給油所
 代表取締役社長 菅原圭一
 ・消防団員配偶者感謝状
 東 和子
 (秋吉分団・分団長 東 久男の妻
 馬場すず糸
 (鶴川分団・副分団長 馬場幸男の妻
 徳田江津子
 (岩井戸分団・副分団長 徳田 啓の妻)

坂口浩明 (高倉分団・団員)
 前田千也 (高倉分団・団員)
 四谷秀治 (柳田分団・団員)
 安田豊光 (神野分団・団員)
 谷内健治 (消防士長)
 千葉和彦 (消防士長)

川端秀豪 (宇出津第2分団・団員)
 釣谷一義 (小木分団・団員)
 中平清一郎 (松波分団・団員)
 横山博一 (松波分団・団員)
 山谷聡司 (三波分団・団員)
 竹下浩市 (三波分団・団員)
 田邊直樹 (三波分団・団員)

青木岳晴 (鶴川分団・団員)
 七波正春 (鶴川分団・団員)
 槻 繁治 (鶴川分団・団員)
 竹内満寿夫 (鶴川分団・団員)
 寺谷孝明 (宇出津第1分団・団員)
 久田貴之 (宇出津第2分団・団員)
 寅松茂樹 (小木分団・団員)
 新村正人 (小木分団・団員)
 河本光徳 (小間生分団・団員)
 瀬戸 悟 (柳田分団・団員)
 山下達也 (柳田分団・団員)
 表口典生 (柳田分団・団員)
 大町 学 (山田分団・団員)
 森本順二 (山田分団・団員)
 木下雄貴 (秋吉分団・団員)
 大町 実 (神野分団・団員)

■能登町長表彰

・功労章

天幸幹夫 (三波分団・班長)
 天幸治嘉 (三波分団・班長)
 山田久就 (三波分団・団員)
 山谷聡司 (三波分団・団員)
 竹下浩市 (三波分団・団員)
 田邊直樹 (三波分団・団員)
 ・永年勤続功労章
 川端宏二 (宇出津第1分団・班長)
 坂 直哉 (高倉分団・団員)

谷中栄俊 (小間生分団・団員)
 奥野和明 (小間生分団・団員)
 鳥越彰史 (小間生分団・団員)
 影田秀行 (岩井戸分団・団員)
 瀬川 忠 (秋吉分団・団員)
 坂下 晃 (秋吉分団・団員)
 柴野立太 (神野分団・団員)
 井上 清 (元柳田分団・分団長)
 笹野敏弘 (元宇出津第2分団・分団長)

新村正人 (小木分団・団員)
 河本光徳 (小間生分団・団員)
 久田貴之 (宇出津第2分団・団員)
 寅松茂樹 (小木分団・団員)
 新村正人 (小木分団・団員)
 河本光徳 (小間生分団・団員)
 瀬戸 悟 (柳田分団・団員)
 山下達也 (柳田分団・団員)
 表口典生 (柳田分団・団員)
 大町 学 (山田分団・団員)
 森本順二 (山田分団・団員)
 木下雄貴 (秋吉分団・団員)
 大町 実 (神野分団・団員)



能登町の未来を語る会2007

協働のまちづくりをめざす

これからのまちづくりの
 基本指針となる「能登
 町第一次総合計画」が昨年9
 月に策定されました。厳しい
 財政状況の中で、ここに描か
 れた町の将来ビジョンを実現
 していくためには、町民のみ
 なさんと私たち行政がそれぞ
 れ持っている知恵と力を結集
 することが必要です。

みなさんに総合計画の概
 要を説明しご意見をいただ
 くため、町内5カ所を会場
 に「能登町の未来を語る会
 2007」を開催します。今
 回は、行政改革に関する説明
 も併せて行います。



総合計画については、今年
 1月に全戸配布した「概要版」
 をもとに説明しますのでご持
 参ください。お住まいの地域
 以外でも構いませんので、都
 合の良い日時・会場でご参加
 ください。

企画財政課 ☎6218503

日 時	地域	開催場所
2月14日(水)	小 木	小木地区活性化センター 2階大会議室
2月15日(木)	松 波	内浦福祉センター 3階第1会議室
2月19日(月)	宇出津	能都庁舎 4階ホール
2月20日(火)	鶴 川	鶴川公民館 2階ホール
2月21日(水)	柳 田	柳田山村開発センター 3階ホール



※大会案内や結果は、主催者、学校、ス
 ポーツ少年団などからの報告により掲載
 しています。

楽しみましょう (ご案内)

万に備え「スポーツ安全保険」

2007年度のスポーツ安全保険の加
 入受付が3月1日からはじまります。
 この保険は、スポーツ・文化・ボラ
 ンティア活動などを行う5人以上の
 グループを対象として、傷害事故など
 を補償するものです。掛金は1人年
 額500円からで、補償は死亡、後遺
 障害、入・通院など幅広い補償内容と
 なっています。万に備えて加入しま
 しょう。

〈対象となる事故〉グループ活動中の
 事故・往復途中の事故

〈保険期間〉2007年4月1日から
 2008年3月31日まで(4月1日以
 降の申込みは、掛金を支払った翌日か
 ら有効)

〈申込期間〉2007年3月1日から
 2008年3月28日まで随時
 ☎(財)スポーツ安全協会石川県支部
 ☎076-225-1851 またはスポーツ振
 興課 ☎72-2512

能登町民卓球大会

〈日時〉2月18日(日)9:00～
 〈場所〉能都体育館
 〈対象〉能登町在住、在勤者または通
 学者で小学生以上の方
 〈種目〉男女別個人戦小学生の部・一
 般の部(中学生以上)
 〈参加費〉小学生:無料 中学生以上:
 300円
 〈申込受付〉能都・柳田・内浦体育館
 にある申込用紙に必要事項を記入して
 2月14日(水)17:00までにお申込みく
 ださい。

☎町卓球協会事務局 小畑
 (健康福祉課内) まで ☎72-2503

がんばりました (結果)

能登町少年柔道大会(1/14)

〈団体〉優勝 Bチーム(尾形結照、山
 本達也、前田輝星、丸山和樹、鈴ヶ嶺龍宗)
 〈個人小学2・3年〉優勝 山本達也 2

位 岡野 智 3位 尾形結照・久田孔輝
 〈個人小学4・5年〉優勝 山本竜之介
 2位 山岸安理砂 3位 東手雄太・和
 田拓巳
 〈個人小学6年〉優勝 東手翔太 2位
 三井太一 3位 新田優斗・丸山和樹
 〈個人中学生〉優勝 東手純弥 2位
 鈴ヶ嶺龍宗 3位 前田輝星
 〈敢闘賞〉尾形怜雅・桜井日向

■鶴川中学校■
 東京インドアソフトテニス大会(1/5)
 3位 男子ソフトテニス部
 県中学校選抜インドアソフトテニス大会(1/7・8)
 優勝 男子ソフトテニス部
 2位 女子ソフトテニス部

■小木中学校■
 県中学校選抜バスケットボール大会(12/9・10)
 2位 女子バスケットボール部

能登町新春将棋大会(1/3)
 〈A級〉優勝 新出常吉(十郎原) 2
 位 谷内一郎(国光) 3位 面屋二三夫
 (柳田)・北浜一明(小木)
 〈B級〉優勝 国谷修一(姫) 2位 石田
 昭一(穴水町) 3位 脇坂辰也・谷内正
 晃(珠洲市)

✕ **入札結果** 平成18年12月16日～平成19年1月15日(83件) ✕

件名	場所	落札額(円)	落札業者	件名	場所	落札額(円)	落札業者
【企画財政課：1件】				農地・排水路災害復旧工事	北河内	2,340,000	㈱飯田組
縄文真跡温泉バス待合所整備工事	真脇	2,220,000	道下工務店	用水路災害復旧工事	北河内	980,000	㈱飯田組
【商工観光課：1件】				用水路災害復旧工事	黒川	860,000	㈱宮口建設
国民宿舎うしつ荘下水接続工事	羽根	4,380,000	㈱三宅配管	用水路災害復旧工事	五十里	2,220,000	㈱飯田組
【水産課：1件】				農地・用水路災害復旧工事	五十里	1,050,000	㈱飯田組
能登町管理漁港消波ブロック据付工事	藤波・鶴川	6,080,000	須美矢建設㈱	用水路災害復旧工事	柳田	1,000,000	四辻管工業㈱
【建設課：31件】				用水路災害復旧工事	五郎左工門分	500,000	㈱共栄建設
普通河川山田川 河川災害復旧工事	鮭尾	2,000,000	須美矢建設㈱	農地・用水路災害復旧工事	上町	1,480,000	㈱堂坂建設
普通河川桑谷川 河川災害復旧工事	本木	1,900,000	㈱蔦土木	排水路災害復旧工事	上町	995,000	㈱堂坂建設
普通河川大箱川 河川災害復旧工事	大箱	3,470,000	寺西建設㈱	農地・排水路災害復旧工事	合鹿	2,280,000	㈱東建設
普通河川岩井戸川 河川災害復旧工事	当目	3,370,000	㈱寺谷組	農地・用排水路災害復旧工事	滝之坊	580,000	宝成工建㈱
普通河川堂ヶ谷内川 河川災害復旧工事	当目	5,450,000	㈱渡瀬建設	ため池災害復旧工事	立壁	1,100,000	㈱新出建設
普通河川赤畑川 河川災害復旧工事	当目	3,800,000	㈱渡瀬建設	農地・排水路災害復旧工事	時長	1,940,000	㈱橋本建設
町道2級石井久田1号線 道路災害復旧工事	久田	1,780,000	㈱山本組	用水路災害復旧工事	時長	600,000	㈱橋本建設
町道五十里1号線 道路災害復旧工事	五十里	800,000	㈱飯田組	農地災害復旧工事	満泉寺	470,000	㈱橋本建設
町道北河内1号線 道路災害復旧工事	北河内	5,350,000	㈱飯田組	農道災害復旧工事	時長	2,420,000	㈱橋本建設
町道2級上町1号線 道路災害復旧工事	上町	6,100,000	㈱堂坂建設	農地災害復旧工事	国重	545,000	㈱和光建設
町道2級笹川十郎原1号線 道路災害復旧工事	笹川	3,600,000	㈱吉田土建	農道災害復旧工事	国重	3,700,000	㈱橋本建設
町道2級寺分曾又1号線 道路災害復旧工事	五郎左工門分	2,000,000	㈱共栄建設	農地・排水路災害復旧工事	国重	975,000	㈱和光建設
町道2級当目1号線 道路災害復旧工事	当目	2,400,000	㈱宮口建設	農地・農道災害復旧工事	真脇	800,000	藤田建設運送㈱
町道斉和1号線 道路災害復旧工事	中斉	2,500,000	㈱青木産業	農地災害復旧工事	柿生	870,000	須美矢建設㈱
町道当目8号線 道路災害復旧工事	当目	720,000	㈱宮口建設	用水路災害復旧工事	宮地	1,000,000	㈱能都左官
町道2級笹川十郎原1号線 道路災害復旧工事	十郎原	10,800,000	鈴平建設㈱	農地災害復旧工事	曾又	460,000	㈱宮田組
町道寺分五郎左工門分1号線 道路災害復旧工事	五郎左工門分	580,000	㈱向崎重機	農道災害復旧工事	宇出津山分	1,060,000	㈱木村建設
町道斉和1号線 道路災害復旧工事	中斉	1,450,000	㈱青木産業	農地・排水路災害復旧工事	合鹿	1,040,000	㈱山本組
町道1級不動寺宇出津1号線 道路災害復旧工事	国重	1,428,000	㈱和光建設	用排水路災害復旧工事	北河内	600,000	㈱飯田組
町道不動寺行延1号線 道路災害復旧工事	不動寺	890,000	宝成工建㈱	農地災害復旧工事	北河内	760,000	㈱飯田組
町道越坂明野1号線 道路災害復旧工事	越坂	752,000	㈱新出建設	用水路災害復旧工事	柳田	1,070,000	㈱干場重機建設
町道矢波祖倉1号線 道路災害復旧工事	猪平	3,350,000	須美矢建設㈱	農地・用排水路災害復旧工事	十郎原	720,000	四辻管工業㈱
町道曾又宮地1号線 道路災害復旧工事	曾又	720,000	㈱宮田組	農地・用排水路災害復旧工事	国光	1,010,000	㈱吉田土建
町道本木6号線 道路災害復旧工事	本木	800,000	㈱森忠建設	農地・用排水路災害復旧工事	鈴ヶ嶺	1,160,000	勘屋組
町道2級笹川十郎原1号線 道路災害復旧工事	十郎原	1,700,000	㈱エフグリーン	農道災害復旧工事	中斉	860,000	㈱青木産業
町道1級藤ノ瀬宇加塚1号線 道路災害復旧工事	藤ノ瀬	15,700,000	北川ヒューテック㈱	農地災害復旧工事	寺分	610,000	㈱共栄建設
町道1級藤ノ瀬宇加塚1号線 道路災害復旧工事	藤ノ瀬	6,500,000	㈱ソテック	農道災害復旧工事	合鹿	660,000	㈱堂坂建設
町道1級笹川宇出津1号線 道路災害復旧工事	笹川	8,800,000	島屋建設㈱	用水路災害復旧工事	上	590,000	㈱和光建設
町道2級瑞穂町1号線 道路災害復旧工事	祖倉	7,750,000	丸建道路㈱	農地災害復旧工事	上	695,000	㈱和光建設
町道2級瑞穂町1号線 道路災害復旧工事	祖倉	5,250,000	丸建道路㈱	農地・排水路災害復旧工事	上	1,085,000	㈱和光建設
町道小木16号線 側溝改修工事	小木	3,519,000	㈱新出建設	用排水路災害復旧工事	布浦	478,000	㈱和光建設
【農林課：46件】				用排水路災害復旧工事	白丸	2,880,000	南山工務店
排水路災害復旧工事	神和住	3,300,000	㈱共栄建設	用水路災害復旧工事	新保	1,080,000	谷内口建設
農地・排水路災害復旧工事	河ヶ谷	1,200,000	㈱新出建設	【下水道課：3件】			
用水路災害復旧工事	河ヶ谷	830,000	㈱新出建設	(宍路処理区) 中継ポンプ設置工事	松波	10,580,000	荏原商事㈱金沢支店
用水路災害復旧工事	当目	3,300,000	㈱向崎重機	瑞穂地区 中継ポンプ設備据付工事	山田	22,500,000	米沢電気工事㈱
用水路災害復旧工事	当目	640,000	柳田建設㈱	瑞穂地区 舗装本復旧工事その2	柿生	2,350,000	丸建道路㈱
用水路災害復旧工事	大箱	920,000	花井建設				

※入札結果の件名は一部省略してあります。落札額には消費税相当額は含まれていません。

**女性防火クラブに
AEDトレーナーが
配備されました。**



宝 くじ助成事業によりAED(自動体外式除細動器)トレーナー7台が、能登町女性防火クラブ連合会に配備されました。AEDとは、心室細動(心臓がブルブルふるえて血液を送り出せない状態)になった方に対し、電気ショックを与え正常な脈拍を取り戻すための機器です。緊急時には一般の方でも使用することができます。

このAEDトレーナーを活用し、多くの方がAEDを使えるようになれば心臓突然死を防ぐことができます。能登消防署では、AEDの取り扱いを含めた「救命講習会」を実施しています。詳しくは、各消防署までお問い合わせください。

能登消防署 ☎62-0492
柳田分署 ☎76-0085
内浦分署 ☎72-0282

**最新鋭ポンプ車を
導入しました。**



1月9日、能登消防署に新型の水槽付消防ポンプ車が導入されました。新ポンプ車は、四輪駆動で水槽の容量も大きくなり、水圧制御装置や電動ホースなど最新の装備を搭載しています。これまで活躍したポンプ車は購入から15年が経過し、潮風や海水による傷みが激しいため、新型車を導入しました。

安心安全まちづくり



ハンドルキーパー運動推進中！

「ハンドルキーパー運動」とは、自動車で飲食店に行って飲酒する場合、仲間同士や飲食店の協力を得て飲まない人を決め、「飲まない人が仲間を安全に自宅まで送る」運動です。飲酒運転追放のため、みなさんも「ハンドルキーパー運動」にご協力をお願いします。



**慌てないで！
振り込む前に確認を！**

能登町内での振り込み詐欺被害が後を絶ちません。電話や郵便物、チラシなどで巧妙にだまし、お金を金融機関の口座に振り込ませるといふ手口です。(例：オレオレ詐欺、架空請求、融資保証金詐欺があります)

被害に遭わないためのポイント

- ★お金を振り込む前に必ず家族などに確認する。
- ★ひとりで判断しない。
- ★個人名口座は要注意!! 警察署または交番にご相談ください。

冬場の交通事故防止！凍結路面に注意

冷え込んだ夜間や早朝は、濡れた路面が凍って大変危険です。出かける前に路面状況を確認して事故防止に努めましょう。



図書館



「おいでよ！」

中央図書館 (宇出津公民館内)
☎ 62-13458

今日のオススメ!



上乘直子 (宇出津出身) [DVD]

■トキヨの兄弟

平成 18 年度第 10 回文化庁メディア芸術祭、短編アニメーション部門受賞作品。

■にっぽん探検大図鑑

日本の自然、産業、暮らしや伝統文化などを都道府県別にフルカラーで紹介。

2月の新刊案内

異常気象売ります (上・下) シドニイシエルダン
 使命と魂のリミット 東野圭吾
 Kの日々 大沢在昌
 ミーナの行進 小川洋子
 ナイチンゲール言葉集―看護への遺産 薄井坦子
 きみはぼくの 市川拓司
 奇謀―真田幸村の遺言 鳥羽亮
 とりのウイントン 小川隆夫
 ミルクウイード―天使の羽根のように ジェリースピネッリ
 NHK大河ドラマ・ストーリー 風林火山 井上 靖・大森壽美男

★おはなし会
 10日(土)、21日(水)午後2時30分
 ★おはなし勉強会
 18日(日)午後1時30分
 ★おはなし学習会
 14日(水)午後7時30分
 ★読書会
 28日(水)午後1時30分
 〈開館時間〉
 水～日曜日 午前9時～午後5時
 〈休館日〉
 月曜日、火曜日、祝日、月末(図書整理日)
 ★年齢にあった本をご紹介します。お気軽に図書館まで!

見守る2月の行事案内



★こどもみらいセンター

☎ 62-1503

- 2日(金) 10:30 子育て支援ルーム (未就園児の親子) 「ピヨピヨタイム」
- 3日(土) 13:30 節分の集い (誰でも参加できます)
- 4日(日) 13:30 トランプ大会 (小学生以上)
- 16日(金) 10:30 子育て支援ルーム (未就園児の親子) 「ピヨピヨタイム」
- 17日(土) 13:30 子どもクッキング (小学生以上)
- 23日(金) 10:30 子育て支援ルーム (未就園児の親子) 「身体測定」

◆開館時間 9:15～17:00
 ◆休館日 月曜日、第3日曜日

★まつなみキッズセンター

☎ 72-0269

- 3日(土) 14:00 読み聞かせ「ひまわり」
- 7日(水) 15:00 節分ミニお茶会
- 14日(水) 15:00 あっぷるくらぶ 「冬を楽しもう！」
- 17日(土) 14:00 読み聞かせ「ひまわり」
- 21日(水) 15:00 あっぷるたいむ 「アリスの会によるお楽しみ会」
- 24日(土) 14:00 日本の遊び文化教室 (生涯学習課)
- ★子育て教室 1日、8日、15日、22日(木) 10:00 未修園児の親子を対象に、絵本の読み聞かせやリズム体操などを行います。

◆開館時間 10:00～18:00
 ◆休館日 日曜日、月曜日

守って防いで インフルエンザ

インフルエンザの流行時期がやってきました!

次のことに注意し、インフルエンザを予防しましょう。

■人混みなどから帰宅した際には、手洗い、うがいを行いましょう。

■流行時はできるだけ人ごみを避けましょう。

■栄養と休養を十分にとりましょう。

また、ほかの人への感染を予防するため、咳などの症状がある場合は、必ずマスクを着用しましょう。

インフルエンザは、風邪とは異なります。合併症から命にかかわることもあります。インフルエンザかな?と思うような症状が表れたら早めに受診しましょう。

3～4カ月児健診・BCG予防接種

- 〈日 時〉 2月8日(木) 13:10～13:30 (受付)
- 〈場 所〉 能都庁舎 1階老人室
- 〈対象児〉 平成18年10月生まれ
- 〈持ち物〉 母子健康手帳、健診おたずね票、BCG予診票、バスタオル、おむつなど
- 〈担 当〉 3～4カ月児健診：宇出津総合病院小児科医師
BCG接種：千間医師

2歳児すくすく教室

- 〈日 時〉 2月20日(火) 9:30～10:00 (受付)
- 〈場 所〉 こどもみらいセンター
- 〈対象児〉 平成16年4月～17年3月生まれのお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)
- 〈内 容〉 すくすく相談、簡単な調理実習、幼児食とおやつとむし歯予防のお話など
- 〈持ち物〉 母子健康手帳、大人用エプロン、子ども用スプーン、タオル、子ども用歯ブラシなど
- 〈担 当〉 保健師・栄養士・母子保健推進員
- 〈申込受付〉 参加希望の方は2月13日(火)までに健康福祉課 ☎ 72-2503 へお申込みください。

3歳児健診

- 〈日 時〉 2月22日(木) 13:10～13:30 (受付)
- 〈場 所〉 能都庁舎 4階ホール
- 〈対象児〉 平成15年11月～12月生まれ
- 〈持ち物〉 母子健康手帳、健診おたずね票①・②、採尿容器
- 〈担 当〉 小児科医師・歯科医師・歯科衛生士・保健師・栄養士・保育士

献血のお知らせ

献血にご協力をお願いします。

- ◆2月26日(月) 内浦庁舎 12:30～16:30
- ◆2月27日(火) 小木支所 9:00～12:00
13:00～15:00
- ☎ 健康福祉課 ☎ 72-2503



赤ちゃん相談

- 〈日 時〉 2月15日(木) 9:30～10:00 (受付)
- 〈場 所〉 能都庁舎 1階老人室
- 〈対象児〉 満1歳未満のお子さん
- 〈ミニ講話〉 「事故予防が大事！」
講師：能登消防署救急救命士
- 〈持ち物〉 母子健康手帳、おむつなど
- 〈担 当〉 救急救命士・保健師・栄養士

宇出津総合病院だより (☎ 62-1311)

<http://www.hospitalnet.jp/>
 診療情報は、病院ホームページで確認できます。

■小児科専門外来 〈循環器〉 2月6日(火) 14:00～16:00 〈小児神経〉 2月27日(火) 14:00～16:00

編集後記

広報「のと」が県広報コンクールで3冠!

石川県広報コンクールの結果が1月26日に発表され、広報「のと」は広報誌部門【町の部】、写真部門【一枚写真】、写真部門【組写真】の3部門でそれぞれ最優秀賞を獲得しました。

このコンクールは、昨年1年間に県内市町が発行した広報誌を審査するものです。

広報誌部門は「いしり」を特集した12月号が最優秀賞を獲得し、2年連続の受賞となりました。審査員からは企画・文章・デザインともに高評価を得ました。

1枚写真の部は10月号に掲載した土俵作り職人・稲井信男さんの写真が最優秀賞でした。審査員からは「職人の汗・表情が素晴らしい」などの評価でした。

組写真の部は、8月号「あばれ祭」の見聞きです。「まつりの息吹と熱気が伝わってくる」などの評価を得ました。

広報誌は、住民のみなさんに手にとってもらい読まれてこそそのものです。これからも町の魅力を伝えるために、みなさんと行政が共に歩んでいくために、努力を惜しまず広報誌制作にあたります。

広報の取材においては、いつも快く応じていただきありがとうございます。今後とも広報「のと」をよろしくお願ひします。



3部門で最優秀賞を獲得した広報「のと」

※個人情報保護のため、本人またはご家族の希望があったものを掲載しています

時長莉央	仕明達人	中町来未	埴光平	佐野稔仁	梶遥登	山下成貴	新谷怜	藪下陽向	出生児	・・・・すこやかにすくすくと
銀次郎・轟華	哲也・悠子	和宏・綾子	浩司・規代	晋平・幸	哲朗・亜紀	侑太・恵美	敬人・ゆかり	裕介・五月	両親の名前	住所
宇出津	松波	宇出津	松波	柳田	新保	富山県	松波	津幡町		

いしり

こ	せ	き
の	ま	ど
12/16	～	1/15

坂下香里	角勝治	大古由紀子	百万晴治	村端友恵	藪下正俊	上谷美菜子	沖野浩一	七波春美	寺下知志	山津悦子	角三博明	藤岡明菜	池田和広	笹野祐子	名倉圭亮	安宅ミキ	稲村元樹
恋路川	黒柳	石井	柳田	金沢市	白丸	柳田	小見	七見	宇出津	加賀市	満泉寺	宮犬	羽昨市	宇出津	静岡県	富山県	富山県
川	田	丸	丸	金沢市	宇出津	金沢市	宇出津	宇出津	満泉寺	金沢市	静岡県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県

高砂や

氏名 本籍 住所

室峰勇	瀨高一朗	角地實	干場政人	中西福治	須見隆榮	水上忠新	河淵功	鍛冶隆史	平勇	濱谷はつ	堂野喜作	影田幸一	竹元由雄	船木久子	岩谷ヨシエ	高崎きよみ	本田健一
80歳	75歳	84歳	59歳	86歳	81歳	87歳	86歳	63歳	70歳	91歳	79歳	66歳	83歳	79歳	81歳	81歳	83歳
宮川	鶴川	宇出津	宇出津	松波	恋路	久田	新保	笹川	布浦	宇出津	藤ノ瀬	当目	松波	小波	山田	矢波	宇出津

おくやみ

氏名 年齢 住所

矢形みさ	金田すずい	正井すい	出口正男	水元昭三	谷内政光	朝倉義永	黒川清	山下榮吉	藤岡久仁子	山若要吉	山本はぎの	向田鈴子	森下はたの	79歳	73歳	83歳	90歳	81歳	82歳	75歳	71歳	85歳	78歳	82歳	97歳	88歳	76歳	
瑞穂	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津	宇出津

寄付御礼

浪元勝美さん(恋路) 20万円
教育関係寄付金として松波小学校へ
平厚さん(布浦) 10万円
能登町へ

高崎一さん(矢波)	竹元幸雄さん(松波)	石倉貢さん(小波)	船木政明さん(小波)	中井勇治さん(小波)	水上欣次郎さん(久田)	河洲政信さん(新保)	濱谷萃さん(宇出津)	鍛冶隆行さん(笹川)	山下英章さん(神和住)	宇出津フラスパズ	宇出津仏教会	50731円	26767円	10万円													
-----------	------------	-----------	------------	------------	-------------	------------	------------	------------	-------------	----------	--------	--------	--------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

以上、能登町社会福祉協議会へ
山下英章さん(神和住) 10万円
社会福祉法人多花楽会へ

人口動態 平成19年1月1日現在

人口(人)	22,831	(-56)
男	10,749	(-19)
女	12,082	(-37)
世帯数(戸)	8,147	(-7)

のとネットTV 2月の番組案内

町のホットな情報!

のとほっとらいん

放送時間	月～金	翌日
	18:30～(初回)	6:35～
	19:30～	11:00～
	21:30～	12:30～
	23:30～	

・再放送は翌日のみとなります。



アナウンサー紹介④
南山寛幸(みなみやま・ひろゆき) 布浦
「まめちい〜しき」時々「木曜日」担当
ひとこと:「楽しくおもしろくがモットーです」

特集番組! ★きらきらチャンネル(自主制作番組) ■とくとくたいむ(提供番組)

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
	★能登町祭り歳時記④～神道柿八講祭り・鶴川いどり祭り・アエノコト～3日(出まで) 能登は「祭りの宝庫」といわれるように、秋から冬にかけても珍しい祭り・伝統行事が行われました。後世に残していきたいふるさとの祭り。今回は一年の収穫に感謝する素朴な祭り・奇祭を特集します。					
4	5	6	7	8	9	10
	★「メタボリックシンドローム予防大作戦」10日(出まで)					
11	12	13	14	15	16	17
	■野村の自由学校「流行語には気をつけて!」17日(出まで)					
18	19	20	21	22	23	24
	★文化燦々～柳田短歌会～24日(出まで)					
25	26	27	28	3/1	2	3
	■野村の自由学校「自分でつくるクスリ箱」3月3日(出まで)					

※日曜リクエストは、「きらきらチャンネル」で放送した番組の中から再放送しています。番組のリクエストは広報情報推進課 ☎ 76-8301 まで。

今日の見どころ

きらきら・とくとく放送時間
月～土曜日
① 10:00(初回) ② 16:00 ③ 20:00 ④ 22:00

5日(月)～10日(土)
★メタボリックシンドローム予防大作戦
生活習慣病になりやすい状態、メタボリックシンドローム。あなたは大丈夫ですか?今回は運動習慣の徹底や食生活の改善にスポーツを当て、メタボリックシンドロームの予防について分かりやすく説明します。ぜひご覧ください。

12日(月)～17日(土)
■野村の自由学校「流行語には気をつけて!」
国語学者の金田一秀穂さんを招いて、間違えやすい言葉やおかしな表現について聞いてみます。

19日(月)～24日(土)
★文化燦々～柳田短歌会～
柳田地区で活動している「笹ゆり短歌会」。「あじさい短歌会」の1月の作品を紹介します。会員のみさんの素敵な短歌をじっくりとお楽しみください。

26日(月)～3月3日(土)
■野村の自由学校「自分でつくるクスリ箱」
伝統的な食の知恵や、食べ物の力を上手に利用して体調を整える方法など、フードコーディネーターの南恵子さんに伺います。

★その他の番組: 6:00～ラジオ体操、7:30～まちむらNOW(金土日は休)、8:00～農政番組(土日は休)、9:00～のびのびかんたんみんな体操、9:30～里からの便り(金土日は休)、12:00～J A番組(土日は休)、15:00～のびのびかんたんみんな体操、18:00～園芸番組(木金土日は休)
★「のとほっとらいん」はインターネットでも同時配信しています。能登町ホームページからご覧ください。
★番組と番組の間の時間には文字放送「テレビかわら版」でさまざまな情報をお伝えしています。